

平成27年度公園及び公園施設 指定管理者選定結果報告書

平成27年11月

横浜市公園及び公園施設指定管理者選定評価委員会

指定管理者選定対象公園	1
1 指定管理者を選定した公園及び公園施設	1
(1) 公園名及び所在地	1
(2) 指定期間	1
2 選定した指定候補者及び次点候補者	1
3 選定の考え方	3
4 環境創造局選定公園及び公園施設の選定経過（他区局選定公園及び公園施設は各資料参照）	3
(1) 選定のスケジュール	3
(2) 各公園の応募状況（審査順）	4
5 選定基準	5
6 審査結果（公募公園のみ 審査順）	6
(1) 三ツ沢公園	6
(2) 根岸森林公園	7
(3) 南本宿第三公園	8
(4) 大榎杉の森ふれあい公園	9
(5) 深谷町ふれあい公園	10
(6) みその公園文化体験施設（非公募選定）	11
(7) こども自然公園自然体験施設（非公募選定）	11
(8) 根岸なつかし公園文化体験施設（非公募選定）	11
(9) 大塚・歳勝土遺跡公園文化体験施設（非公募選定）	12
(10) 都筑中央公園自然体験施設（非公募選定）	12
(11) せせらぎ公園文化体験施設（非公募選定）	13
(12) 茅ヶ崎公園自然体験施設（非公募選定）	13
(13) 舞岡公園自然体験施設（非公募選定）	13
(14) 本郷ふじやま公園文化体験施設（非公募選定）	14
(15) 天王森泉公園文化体験施設（非公募選定）	14
(16) 長屋門公園文化体験施設（非公募選定）	15
7 横浜市公園及び公園施設指定管理者選定評価委員会名簿	15

指定管理者選定対象公園

1 指定管理者を選定した公園及び公園施設

(1) 公園名及び所在地

	公園名	所在地
1	三ツ沢公園（体育館を除く。）	神奈川県三ツ沢西町3丁目1
2	根岸森林公園	横浜市中区根岸台
3	南本宿第三公園	旭区南本宿町81番3
4	大榎杉の森ふれあい公園	都筑区大榎町534番
5	深谷町ふれあい公園	戸塚区深谷町1272番1ほか
6	みその公園（文化体験施設に限る。）	鶴見区獅子ヶ谷三丁目10番2号
7	こども自然公園（自然体験施設に限る。）	旭区大池町65番地の1
8	根岸なつかし公園（文化体験施設に限る。）	磯子区下町10番
9	大塚・歳勝土遺跡公園（文化体験施設に限る。）	都筑区大榎西2番
10	都筑中央公園（自然体験施設に限る。）	都筑区荏田東四丁目29番17号
11	せせらぎ公園（文化体験施設に限る。）	都筑区新栄町17番
12	茅ヶ崎公園（自然体験施設に限る。）	都筑区茅ヶ崎南一丁目4番
13	舞岡公園（自然体験施設に限る。）	戸塚区南舞岡四丁目38番13号
14	本郷ふじやま公園（文化体験施設に限る。）	栄区鍛冶ヶ谷一丁目20番
15	天王森泉公園（文化体験施設に限る。）	泉区和泉町300番地
16	長屋門公園（文化体験施設に限る。）	瀬谷区阿久和東一丁目17番地

(2) 指定期間

ア 平成28年4月1日から平成33年3月31日まで（南本宿第三公園、大榎杉の森ふれあい公園、深谷町ふれあい公園をのぞく公園及び公園施設）

イ 平成28年4月1日から平成31年3月31日まで（南本宿第三公園、大榎杉の森ふれあい公園、深谷町ふれあい公園）

2 選定した指定候補者及び次点候補者

公園名	指定候補者	次点候補者
三ツ沢公園（体育館を除く。）	横浜市緑の協会・体育協会グループ 代表者 公益財団法人横浜市緑の協会 理事長 吉田 哲夫	横浜オールスポーツ共同事業体 代表団体 横浜マリノス株式会社 代表取締役社長 嘉悦 朗
根岸森林公園	横浜植木株式会社 代表取締役社長 有吉 和夫	公益財団法人横浜市緑の協会 理事長 吉田 哲夫

南本宿第三公園	横浜植木株式会社 代表取締役 有吉 和夫 社長	
大柵杉の森ふれあい公園	株式会社田澤園 代表取締役 田澤 重幸 社長	大柵杉の森ふれあい公園運営グループ 代表団体 株式会社橋木 代表取締役 山崎 次郎
深谷町ふれあい公園	株式会社田澤園 代表取締役 田澤 重幸 社長	深谷町ふれあい公園運営グループ 代表団体 株式会社橋木 代表取締役 山崎 次郎
みその公園（文化体験施設に限る。）	みその公園「横溝屋敷」管理委員会 会長 横 溝 和 子	
こども自然公園（自然体験施設に限る。）	特定非営利活動法人こども自然公園どろんこクラブ 理事長 佐々木 明 男	
根岸なつかし公園（文化体験施設に限る。）	特定非営利活動法人根岸なつかし公園旧柳下邸管理委員会 理事長 倉 澤 正 子	
大塚・歳勝土遺跡公園（文化体験施設に限る。）	NPO法人都筑民家園管理運営委員会 理事長 岡 本 政 治	
都筑中央公園（自然体験施設に限る。）	特定非営利活動法人都筑里山倶楽部 理事長 長 沼 義 雄	
せせらぎ公園（文化体験施設に限る。）	特定非営利活動法人せせらぎ公園古民家管理委員会 理事長 岩 澤 守	
茅ヶ崎公園（自然体験施設に限る。）	特定非営利活動法人茅ヶ崎公園自然生態園管理運営委員会 理事長 岸 重 行	
舞岡公園（自然体験施設に限る。）	特定非営利活動法人舞岡・やとひと未来 理事長 小 林 哲 子	
本郷ふじやま公園（文化体験施設に限る。）	本郷ふじやま公園運営委員会 会 長 保 坂 順 弥	

天王森泉公園（文化体験施設に限る。）	天王森泉公園運営委員会 会長 本郷守男	
長屋門公園（文化体験施設に限る。）	長屋門公園歴史体験ゾーン運営委員会 会長 山田邦夫	

3 選定の考え方

公園及び公園施設の指定管理者の選定に当たり、外部委員で構成された「横浜市公園及び公園施設指定管理者選定評価委員会」において、指定を受けようとする者から提出された事業計画書その他の書類を審査し、横浜市長が同選定評価委員会からの報告を受け、指定候補者を選定しました。

公園及び公園施設の選定にあたっては、「横浜市の公園 指定管理者公募要項」、「公園の指定管理者選定基準」等に従い、一次審査（書類審査）に100点、二次審査（ヒアリング）に50点を配分し、各委員が「公園の指定管理者の選定基準」の5つ評価項目ごとに評価し、採点を行いました。

審査方法は、応募団体の公平を期するため、応募団体の名称を伏せることとし、二段階審査を実施し、一次審査において、①各委員の平均点が60点を超えること、②60点以上の団体が3つ以上ある場合は、第1位の団体との得点差が15点以内の団体を第一次審査通過団体とする基準を定め、二次審査のヒアリング審査を行いました。

指定候補者の決定については、各委員の採点結果の平均を審査得点とし、原則として、審査得点の高い団体を指定候補者として選定しました。

また、文化体験施設・自然体験施設は競争性のない非公募選定のため、一次審査及び二次審査にて団体の適格性や業務遂行能力等の審査を実施し、「承認」、「非承認」での選定を行いました。

4 環境創造局選定公園及び公園施設の選定経過（他区局選定公園及び公園施設は各資料参照）

(1) 選定のスケジュール

ア 三ツ沢公園

公募のお知らせ	平成27年 6月10日（水）
公募要項の配布	6月10日（水）～8月7日（金）
応募説明会	6月24日（水）
現地見学会	6月24日（水）（予定）
応募書類の受付	8月7日（金）
一次審査	9月11日（金）
二次審査	9月28日（月）
指定候補者の公表	10月初旬

イ 根岸森林公園、南本宿第三公園、大榎杉の森ふれあい公園、深谷町ふれあい公園

公募のお知らせ	平成27年 5月15日（金）
公募要項の配布	5月15日（金）～7月1日（水）
応募説明会	5月27日（水）
現地見学会	5月27日（水）
応募書類の受付	7月1日（水）
一次審査	9月11日（金）
二次審査	10月1日（木）
指定候補者公表	10月初旬

ウ 文化体験施設・自然体験施設（非公募選定）

公募のお知らせ	平成27年 5月15日（金）
公募要項の配布	5月15日（金）～7月15日（水）
応募説明会	5月29日（金）

応募書類の受付	7月15日（水）
一次審査	9月11日（金）
二次審査	9月28日（月）
指定候補者の公表	10月初旬

（２）各公園の応募状況（審査順）

ア 三ツ沢公園（２団体）

- ・横浜市緑の協会・体育協会グループ
代表団体：公益財団法人横浜市緑の協会
構成団体：公益財団法人横浜市体育協会
- ・横浜オールスポーツ共同事業体
代表団体：横浜マリノス株式会社
構成団体：株式会社日比谷アメニス
株式会社横浜シミズ
相鉄企業株式会社

イ 根岸森林公園（４団体）

- ・公益財団法人横浜市緑の協会
- ・横浜植木株式会社
- ・団体D
- ・団体I

ウ 南本宿第三公園（３団体）

- ・横浜植木株式会社
- ・団体B
- ・団体I

エ 大榭杉の森ふれあい公園（３団体）

- ・株式会社田澤園
- ・大榭杉の森ふれあい公園運営グループ
代表団体：株式会社橘木
構成団体：有限会社プラネット・コンサルティングネットワーク
- ・団体G

オ 深谷町ふれあい公園（６団体）

- ・株式会社田澤園
- ・深谷町ふれあい公園運営グループ
代表団体：株式会社橘木
構成団体：有限会社プラネット・コンサルティングネットワーク
- ・団体A
- ・団体G
- ・団体B
- ・団体I

※文化体験施設・自然体験施設は非公募選定

5 選定基準

一次審査(書類審査)	配点
1 公園の指定管理者としての基本項目	20
2 管理体制	25
3 公園運営の取組み	25
4 維持管理	20
5 管理運営経費	10
一次審査 合計	100
二次審査(ヒアリング審査)	配点
1 公園の指定管理者として必要な能力	10
2 管理体制	10
3 公園の魅力を増進する効果的な取組み	20
4 適正な維持管理	10
二次審査 合計	50

6 審査結果（公募公園のみ 審査順）

（1）三ツ沢公園

応募団体 2団体 一次審査通過団体 2団体

一次審査(書類審査)	配点	横浜市緑の協会・体育協会グループ	横浜オールスポーツ共同事業体
1 公園の指定管理者としての基本項目	20	15.9	13.75
2 管理体制	25	18.9	17.95
3 公園運営の取組み	25	19.801	19.4
4 維持管理	20	16.6	17.4
5 管理運営経費	10	7.6	8
一次審査 合計点	100	78.80	76.5
二次審査 (プレゼンテーション及びヒアリング)	配点	横浜市緑の協会・体育協会グループ	横浜オールスポーツ共同事業体
1 公園の指定管理者として必要な能力	10	8.6	7.4
2 管理体制	10	7.92	6.96
3 公園の魅力を増進する効果的な取組み	20	16.8	15.36
4 適正な維持管理	10	8.4	8
二次審査 合計点	50	41.72	37.72
総合得点	150	120.52	114.22

《講評》

三ツ沢公園は、神奈川区の横浜市民病院至近にあり、球技場、陸上競技場、補助陸上競技場、野球場、庭球場、馬術練習場等が設置された歴史ある運動公園で、各種大会やグループ等でのスポーツ施設の利用者が多い公園である。また、市民病院に隣接しており、桜を中心とした緑豊かな広い園地は近隣住民の利用も多くみられる。なお、災害時の広域避難場所、飛行場外離着陸場に指定されている。

指定候補者の選定にあたっては、球技場、陸上競技場、補助陸上競技場、野球場・庭球場・馬術練習場等スポーツ施設の管理運営や災害時の安全管理、周辺地域との連携などを重視して審査を行った。

指定候補者となった横浜市緑の協会・体育協会グループは、長浜公園、新横浜公園をはじめとした運動施設を有する市内公園の管理実績をふまえた質の高い提案を行っており、公園運営の考え方に沿った具体的な取組み、利用者ニーズの把握や関係諸団体との連携・協働及び、拡充・新規事業の提案も具体性・実効性が高いと評価した。また、プロスポーツチームが使用する球技場、陸上競技場の天然芝フィールドの維持管理手法、健康づくり等利用者の視点に立った自主事業の展開と利用者の利便性向上策や災害時の対応に対する取組みについても評価した。

次点候補者となった横浜オールスポーツ共同事業体は、市内外の公園における豊富な管理実績をふまえた細やかな提案がされており、独自の維持管理手法や新たな利用者サービスに係る提案を評価した。

指定候補者となった横浜市緑の協会・体育協会グループが管理を行う際には、これまで指定候補者が培ったノウハウの発揮による安定的な公園運営や、競技施設の高水準で適正な維持管理はもとより、利用率や利用者満足度をさらに向上させるよう公園及び公園施設の効率的かつ計画的な運営を期待する。

(2) 根岸森林公園

応募団体 4団体 一次審査通過団体 2団体

一次審査(書類審査)		配点	公益財団法人横浜緑の協会	横浜植木株式会社
1	公園の指定管理者としての基本項目	20	15.4	16.3
2	管理体制	25	17.9	18.6
3	公園運営の取組み	25	20	20.5
4	維持管理	20	16.8	16.8
5	管理運営経費	10	8.8	8.8
一次審査 合計点		100	78.90	81.00
二次審査(ヒアリング)		配点	公益財団法人横浜緑の協会	横浜植木株式会社
1	公園の指定管理者として必要な能力	10	8.875	8.25
2	管理体制	10	7.6	7.5
3	公園の魅力を増進する効果的な取組み	20	15.8	16.4
4	適正な維持管理	10	8.75	8.38
二次審査 合計点		50	41.03	40.53
総合得点		150	119.93	121.53

《講評》

根岸森林公園は、中区根岸台の米軍根岸住宅隣接地に位置し、広大な芝生広場を有する総合公園で、桜や梅の名所でもあり、散策や多くの花見客で賑わう公園である。なお、災害時の広域避難場所、飛行場外離着陸場に指定されている。

指定候補者の選定にあたっては、公園の管理運営や災害時の安全管理、公園が持つ特徴とその活用策、利用者の利便性向上策及び周辺地域との連携などを重視して審査を行った。

指定候補者となった横浜植木株式会社は、本牧山頂公園、南本宿第三公園をはじめとした市内公園の管理実績をふまえた質の高い提案を行っており、公園運営の新しい試みや団体の所在地が当該公園に近接しているメリットを活かした安全管理、地域密着型の公園の魅力を引き出す取組みも具体性・実効性が高いと評価した。

特にレストハウスの維持管理や駐車場の管理運営、災害時の対応に対する取組み、横浜市の観光施策に資する自主事業の展開と利用者の利便性向上策についても評価した。

次点候補者となった公益財団法人横浜緑の協会は、市内の公園における豊富な管理実績をふまえた着実性のある提案がされており、安全管理に対応した重層的な人員配置や災害時の管理体制を評価した。

一次審査を通過できなかった団体D及び団体Iは、「公園の指定管理者の選定基準」の5つの評価項目に基づく提案内容の記述が不足していた。

指定候補者となった横浜植木株式会社が管理を行う際には、これまで指定候補者が培ったノウハウの発揮による安定的な公園運営や、地域に密着した取組みなどによって、公園の新たな魅力を引き出し、利用者サービスの向上につなげるなど、効果的・効率的な公園運営を期待する。

(3) 南本宿第三公園

応募団体 3団体 一次審査通過団体 1団体

一次審査(書類審査)		配点	横浜植木株式会社
1	公園の指定管理者としての基本項目	20	16
2	管理体制	25	20.1
3	公園運営の取組み	25	21.1
4	維持管理	20	17.8
5	管理運営経費	10	8.8
一次審査 合計点		100	83.80
二次審査(ヒアリング)		配点	横浜植木株式会社
1	公園の指定管理者として必要な能力	10	8.3
2	管理体制	10	7.6
3	公園の魅力を増進する効果的な取組み	20	16.16
4	適正な維持管理	10	9
二次審査 合計点		50	41.06
総合得点		150	124.86

《講評》

南本宿第三公園は、本市初の農園付公園として旭区南本宿町に設置され、市民の農体験の機会を増やすことや農地の保全を目的とした、分区園を含む農体験ゾーンと自然体験ゾーンによって構成される公園である。指定候補者の選定にあたっては、農園付公園が持つ特徴とその活用策、及び利用者への適正な指導、安全対策などを重視して審査を行った。

指定候補者となった横浜植木株式会社は、市内公園の管理実績を踏まえた質の高い提案を行っており、現指定管理者として公園の特性を熟知していることや、特に公園内の果樹の活用や四季折々の花での彩り、農作物を誰でも楽しめる工夫、竹林等を活かした地域連携等を評価した。

一次審査を通過できなかった団体B及び団体Iは、「公園の指定管理者の選定基準」の5つの評価項目に基づく提案内容の記述が不足していた。

指定候補者となった横浜植木株式会社が管理を行う際には、地域連携や身近に農体験ができる拠点として広く市民に親しまれるよう、本公園や地域が有する様々な資源や市民ニーズの把握、指定候補者の公園運営ノウハウの十分な発揮等により、利用者満足度の向上や効率的な公園運営に向けた更なる取り組みを期待する。

(4) 大棚杉の森ふれあい公園

応募団体 3団体 一次審査通過団体 3団体

一次審査(書類審査)	配点	株式会社 田澤園	大棚杉の森ふれ あい公園運営グ ループ	団体G
1 公園の指定管理者としての基本項目	20	13.1	11.7	12.2
2 管理体制	25	18.7	16.9	16.4
3 公園運営の取組み	25	17.7	17.6	14.8
4 維持管理	20	16.2	14.4	13
5 管理運営経費	10	8.0	7.6	6.6
一次審査 合計点	100	73.70	68.20	63.00
二次審査(ヒアリング)	配点	株式会社 田澤園	大棚杉の森ふれ あい公園運営グ ループ	団体G
1 公園の指定管理者として必要な能力	10	7.9	7.5	7.5
2 管理体制	10	7.44	6.88	7.12
3 公園の魅力を増進する効果的な取 組み	20	15.36	14.72	14.08
4 適正な維持管理	10	8.2	8	8.20
二次審査 合計点	50	38.90	37.10	36.90
総合得点	150	112.60	105.30	99.9

《講評》

大棚杉の森ふれあい公園は、大塚・歳勝土遺跡公園に近接する場所に新たに設置される公園で、樹林地を有するなど風致景観に優れ、市民の農体験の機会を増やすことや農地の保全を目的とした分区園、協働農園をもつ公園である。指定候補者の選定にあたっては、農園付公園が持つ特徴とその活用策、及び利用者への適正な指導、安全対策などを重視して審査を行った。

指定候補者となった株式会社田澤園は、市内公園の管理実績を踏まえた質の高い提案を行っており、初心者でも楽しめる分区園の利活用提案や地域と密着した公園運営、竹林を活用した自主事業や維持管理、農体験に対応した安全管理等を評価した。

次点候補者となった大棚杉の森ふれあい公園運営グループは、協働農園運営の取組や安全対策、樹林地利活用の取り組み等、団体の所在地が当該公園に近接していることを活かした管理運営や地域貢献の考え方を評価した。

次の団体についての評価は以下のとおりである。

- ・団体G：現場での取り組みを重視する管理運営提案を評価した。

指定候補者となった株式会社田澤園が管理を行う際には、地域の新たな憩いの場、身近に農体験ができる拠点として広く市民に親しまれるよう、本公園や地域が有する様々な資源や市民ニーズの把握、指定候補者の公園運営ノウハウの十分な発揮等による効果的・効率的な管理運営を期待する。

(5) 深谷町ふれあい公園

応募団体 6団体 一次審査通過団体 4団体

一次審査(書類審査)	配点	株式会社 田澤園	深谷町ふれ あい公園運 営グループ	団体A	団体G
1 公園の指定管理者としての 基本項目	20	13.6	11.7	14.7	12.3
2 管理体制	25	18.2	18.2	15.9	17
3 公園運営の取組み	25	18.9	16.8	15.8	14.3
4 維持管理	20	16.2	14.3	12.8	14
5 管理運営経費	10	7.7	7.5	6.8	6.4
一次審査 合計点	100	74.60	68.50	66.00	64.00
二次審査(ヒアリング)	配点	株式会社 田澤園	深谷町ふれ あい公園運 営グループ	団体A	団体G
1 公園の指定管理者として必 要な能力	10	7.9	7.5	7.7	7.5
2 管理体制	10	7.12	7.04	6.88	7.04
3 公園の魅力を増進する効果 的な取組み	20	15.2	14.72	13.92	13.92
4 適正な維持管理	10	8.2	8	7.40	8.20
二次審査 合計点	50	38.42	37.26	35.90	36.66
総合得点	150	113.02	105.76	101.9	100.7

《講評》

深谷町ふれあい公園は、俣野公園に隣接した市民の農体験の機会を増やすことや農地の保全を目的とした分区園、協働農園をもつ公園であり、指定候補者の選定にあたっては、農園付公園が持つ特徴とその活用策、及び利用者への適正な指導、安全対策などを重視して審査を行った。

指定候補者となった株式会社田澤園は、市内公園の管理実績を踏まえた質の高い提案を行っており、初心者でも楽しめる分区園の利活用提案や地域と密着した公園運営、協働農園の利活用提案、公園の持つ特殊性を考慮した維持管理等を評価した。

次点候補者となった深谷町ふれあい公園運営グループは、協働農園運営の取組や安全対策等の管理運営や地域貢献の考え方を評価した。

次の団体についての評価は以下のとおりである。

- ・団体A：市外公園の管理運営実績を踏まえた管理運営提案を評価した。
- ・団体G：現場での取り組みを重視する管理運営提案を評価した。

一次審査を通過できなかった団体B及び団体Iは、「公園の指定管理者の選定基準」の5つの評価項目に基づく提案内容の記述が不足していた。

指定候補者となった株式会社田澤園が管理を行う際には、地域の新たな憩いの場、身近に農体験ができる拠点として広く市民に親しまれるよう、本公園や地域が有する様々な資源や市民ニーズの把握、ネーミングライツパートナーとの連携、指定候補者の公園運営ノウハウの十分な発揮等による効果的・効率的な管理運営を期待する。

(6) みその公園文化体験施設（非公募選定）

指定候補者：みその公園「横溝屋敷」管理委員会

一次審査項目(書類審査)	承認
公園の指定管理者としての基本項目、管理体制、公園運営の取組み、維持管理、管理運営経費	
二次審査項目(ヒアリング審査)	
公園の指定管理者として必要な能力、管理体制、公園の魅力を増進する効果的な取組み、適正な維持管理	

《 講評 》

みその公園文化体験施設は、江戸から明治時代に建てられた旧横溝家屋敷として、茅葺屋根の長屋門をはじめ、母屋、穀蔵、文庫蔵、蚕小屋などが整って保存された施設である。

みその公園「横溝屋敷」管理委員会の提案は、「五郎兵衛教室(稲作)」をはじめとした地域の伝統的な行事の継承を中心とした公園運営や近隣商業施設との広報等の連携、公園の維持管理をイベントとしてボランティア・一般利用者と共に実施している点などを評価し、指定候補者に選定した。

なお、今後は人材育成体制の充実化に期待したい。

(7) こども自然公園自然体験施設（非公募選定）

指定候補者：特定非営利活動法人こども自然公園どろんこクラブ

一次審査項目(書類審査)	承認
公園の指定管理者としての基本項目、管理体制、公園運営の取組み、維持管理、管理運営経費	
二次審査項目(ヒアリング審査)	
公園の指定管理者として必要な能力、管理体制、公園の魅力を増進する効果的な取組み、適正な維持管理	

《 講評 》

こども自然公園自然体験施設は、江戸時代中期に灌漑用水池として作られた大池を中心に、丘陵地に残された樹林地や湿地などを活用し、子供たちが水田での稲作及び周辺の自然を生かした活動を体験したり、訪れた人が四季折々の景観を楽しんだりすることのできる施設である。

特定非営利活動法人こども自然公園どろんこクラブの提案は、多くの市民参加による自然体験イベントや、市民協働、地域連携による公園運営、近隣の幼稚園、保育園、小学校を対象とした自然環境学習、市民公募による体験コースをボランティアの育成に発展させようとしている点などを評価し、指定候補者に選定した。

(8) 根岸なつかし公園文化体験施設（非公募選定）

指定候補者：特定非営利活動法人根岸なつかし公園旧柳下邸管理委員会

一次審査項目(書類審査)	承認
公園の指定管理者としての基本項目、管理体制、公園運営の取組み、維持管理、管理運営経費	
二次審査項目(ヒアリング審査)	
公園の指定管理者として必要な能力、管理体制、公園の魅力を増進する効果的な取組み、適正な維持管理	

《 講 評 》

根岸なつかし公園文化体験施設は、柳下家の住宅として大正中期から後期にかけて建てられた、関東大震災前の洋館と日本家屋の組み合わせによる近代的建築として、歴史的価値の高い施設である。

特定非営利活動法人根岸なつかし公園旧柳下邸管理委員会の提案は、文化体験施設としての歴史的特徴を十分にふまえた質の高い公園運営と維持管理や他機関との連携による行催事、塗り絵教室・日本茶の入れ方体験などの多彩な利用者サービス、区内施設館長等との情報交換や協同企画を行っている点などを評価し、指定候補者に選定した。

(9) 大塚・歳勝土遺跡公園文化体験施設（非公募選定）

指定候補者：NPO法人都筑民家園管理運営委員会

一次審査項目(書類審査)	承認
公園の指定管理者としての基本項目、管理体制、公園運営の取組み、維持管理、管理運営経費	
二次審査項目(ヒアリング審査)	
公園の指定管理者として必要な能力、管理体制、公園の魅力を増進する効果的な取組み、適正な維持管理	

《 講 評 》

大塚・歳勝土遺跡公園文化体験施設は、江戸時代の旧長澤家住宅を中心に、管理棟や庭などで構成された横浜に現存する古民家の中では最も古く、都筑区の歴史を伝える施設である。

NPO法人都筑民家園管理運営委員会の提案は、公園管理運営の基本的な考え方を明確に掲げた公園運営・維持管理、防災面での配慮の充実、多くの市民団体等の参加による多彩な自主事業などを評価し、指定候補者に選定した。

(10) 都筑中央公園自然体験施設（非公募選定）

指定候補者：特定非営利活動法人都筑里山倶楽部

一次審査項目(書類審査)	承認
公園の指定管理者としての基本項目、管理体制、公園運営の取組み、維持管理、管理運営経費	
二次審査項目(ヒアリング審査)	
公園の指定管理者として必要な能力、管理体制、公園の魅力を増進する効果的な取組み、適正な維持管理	

《 講 評 》

都筑中央公園自然体験施設は、雑木林、谷戸や大池、竹林をはじめとした、昔からの里山の自然環境が残されている。また地域のイベントや散策などに利用されており多くの市民の憩いの場として親しまれている。

特定非営利活動法人都筑里山倶楽部の提案は、充実した管理運営体制とともに参加者や住民の要望を取り入れた管理運営やモニタリングを含めた生態系に配慮した維持管理、市民参加・市民協働の取組みとして、近隣病院等と連携し、心身の癒しの場や高齢化社会での病気にならない人を支援する場としての検討、ボランティア体制への考え方などを評価し、指定候補者に選定した。

(11) せせらぎ公園文化体験施設（非公募選定）

指定候補者：特定非営利活動法人せせらぎ公園古民家管理委員会

一次審査項目（書類審査）	承認
公園の指定管理者としての基本項目、管理体制、公園運営の取組み、維持管理、管理運営経費	
二次審査項目（ヒアリング審査）	
公園の指定管理者として必要な能力、管理体制、公園の魅力を増進する効果的な取組み、適正な維持管理	

《 講 評 》

せせらぎ公園文化体験施設は、港北ニュータウンのモデル地区として整備された公園内に、江戸後期に建てられた旧家の長屋門と古民家が移築された施設である。

特定非営利活動法人せせらぎ公園古民家管理委員会の提案は、「そうだ！公園に行こう」と言われる公園づくりを明確な目標として掲げた質の高い公園運営・維持管理、古民家の障子を使った影絵や古民家で音楽に親しむことのできる事業などの独創的な自主事業などを評価し、指定候補者に選定した。

(12) 茅ヶ崎公園自然体験施設（非公募選定）

指定候補者：特定非営利活動法人茅ヶ崎公園自然生態園管理運営委員会

一次審査項目（書類審査）	承認
公園の指定管理者としての基本項目、管理体制、公園運営の取組み、維持管理、管理運営経費	
二次審査項目（ヒアリング審査）	
公園の指定管理者として必要な能力、管理体制、公園の魅力を増進する効果的な取組み、適正な維持管理	

《 講 評 》

茅ヶ崎公園自然体験施設は、水田や希少生物の生息する池、谷戸の源流部の生態系など豊かな自然環境が残されており、自然環境の保全や生態系の保護などを市民に発信する施設である。

特定非営利活動法人茅ヶ崎公園自然生態園管理運営委員会の提案は、自然生態園としての特徴をふまえた体験型自主事業、生態系に配慮した保全・維持管理、環境教育（生物多様性）を支援する明確な目的のもと様々な事業に取り組んでいる点などを評価し、指定候補者に選定した。

(13) 舞岡公園自然体験施設（非公募選定）

指定候補者：特定非営利活動法人舞岡・やとひと未来

一次審査項目（書類審査）	承認
公園の指定管理者としての基本項目、管理体制、公園運営の取組み、維持管理、管理運営経費	
二次審査項目（ヒアリング審査）	
公園の指定管理者として必要な能力、管理体制、公園の魅力を増進する効果的な取組み、適正な維持管理	

《 講 評 》

舞岡公園文化体験施設・自然体験施設は、谷戸の地形と生態系及び里山そのものを保存・活用した広域公園の谷戸と旧金子家住宅母屋を復元した古民家が立地する施設である。

特定非営利活動法人舞岡・やとひと未来の提案は、「舞岡公園憲章」という明確な公園づくりの理念のもと、極めて質の高い公園管理運営、充実した管理運営体制と人材育成体制、多様な自然体験や文化体験ができる行事、当該公園施設のあり方の検討や次世代の人材確保の面での成果が期待できる「ビジョン検討会」などを評価し、指定候補者に選定した。

(14) 本郷ふじやま公園文化体験施設（非公募選定）

指定候補者：本郷ふじやま公園運営委員会

一次審査項目(書類審査)	承認
公園の指定管理者としての基本項目、管理体制、公園運営の取組み、維持管理、管理運営経費	
二次審査項目(ヒアリング審査)	
公園の指定管理者として必要な能力、管理体制、公園の魅力を増進する効果的な取組み、適正な維持管理	

《 講 評 》

本郷ふじやま公園文化体験施設は、江戸時代後期に鍛冶ヶ谷村の名主を務めた小岩井家の古民家を移築し、母屋に式台をつけた座敷のある一般の農家に見られない格式のある施設である。

本郷ふじやま公園運営委員会の提案は、管理運営の活性化が期待できる各種事業部会で構成された組織体制とその部会を中心とした多様な自主事業、日本固有の草花を育成し、苗を希望者に配布するなどの利用者サービスなどを評価し、指定候補者に選定した。

(15) 天王森泉公園文化体験施設（非公募選定）

指定候補者：天王森泉公園運営委員会

一次審査項目(書類審査)	承認
公園の指定管理者としての基本項目、管理体制、公園運営の取組み、維持管理、管理運営経費	
二次審査項目(ヒアリング審査)	
公園の指定管理者として必要な能力、管理体制、公園の魅力を増進する効果的な取組み、適正な維持管理	

《 講 評 》

天王森泉公園文化体験施設は、旧清水製糸本館を当時の姿のまま再現した天王森泉館と、豊かな湧水に恵まれ、その周囲に里山林が広がる多様な自然環境に恵まれた施設である。

天王森泉公園運営委員会の提案は、公園の維持管理についてまとめた「事務局・スタッフ概説」により、日常業務の確実な遂行が期待されるとともに、生物への愛情に基づいた維持管理の方法・考え方など工夫が見られた。また、交流会として開催しているボランティア研修会など年間を通じた多様な事業を評価し、指定候補者に選定した。

(16) 長屋門公園文化体験施設（非公募選定）

指定候補者：長屋門公園歴史体験ゾーン運営委員会

一次審査項目（書類審査）	承認
公園の指定管理者としての基本項目、管理体制、公園運営の取組み、維持管理、管理運営経費	
二次審査項目（ヒアリング審査）	
公園の指定管理者として必要な能力、管理体制、公園の魅力を増進する効果的な取組み、適正な維持管理	

《 講 評 》

長屋門公園文化体験施設は、平成2年に横浜市へ寄贈された安西家の母屋を中心に、畑や庭、屋敷林などが配置されており、園内外を問わず、多種多様な行事が行なわれ、地域住民の憩いの場として親しまれている施設である。

長屋門公園歴史体験ゾーン運営委員会の提案は、公園や地域の特徴をいかした公園管理運営方針による地域のボランティアの力を十分に発揮できる質の高い管理運営や維持管理、地域有数のイベントである「灯籠祭」などの地域での定着、年間を通じた多様な事業の展開、「スタッフ行動マニュアル」による日常業務の確実な遂行などを評価し、指定候補者に選定した。

7 横浜市公園及び公園施設指定管理者選定評価委員会名簿

役職名	氏名	所属	専門分野
委員長	藤吉 信之	独立行政法人都市再生機構 都市再生部 担当部長	公園管理実務
委員	浅井紀代子	税理士法人 さくら共同会計事務所 代表社員 税理士	企業財務
委員	金子 忠一	東京農業大学 地域環境科学部造園科学科 教授	公園計画
委員	田中 揚子	砂田川水辺愛護会会長	利用者代表
委員	柳井 重人	千葉大学大学院 園芸学研究科 准教授	緑地環境管理・市民参画